

事業成果報告書

〔取組Ⅰ〕 都道府県教育委員会による小中一貫教育推進に関する取組

1. 都道府県教育委員会名 : 熊本県教育委員会
2. 取組の名称 : 平成27年度熊本県小中一貫教育推進事業

3. 事業の実績

(1) 事業のねらい

小中一貫教育推進事業を通じて、子供の成長に応じた小・中学校間の円滑な接続のための取組を推進する。

県教育委員会では、小中一貫教育推進について、協力市町村を指定し、推進協議会の開催、学校訪問等により市町村教育委員会への指導、助言及び支援を行う。

委託を受けた市町村の教育委員会は、小中一貫教育を推進するための体制の構築等、各地域の実情に応じて必要な取組を行うものとする。

(2) 事業の実施状況

小中一貫教育推進事業連絡協議会（教育事務所指導主事、協力市町村関係者、モデル関係者、有識者及び義務教育課審議員、主幹、担当指導主事による構成）を実施し、有識者による講演、協議の内容確認、各市町村及び各学校のこれまでの取組と今後の計画の確認、実践報告、協議等を行い、市町村が円滑に小中一貫教育に取り組める体制作りを行った。

小中一貫教育の先進地視察（奈良県）、モデル校や本県で先進的に取り組んでいる町（小国町）の視察を行い、今後策定予定の小中一貫教育ポリシー等のための情報収集を行った。市町教育委員会においても、担当者や学校関係者を先進地視察や研究発表会等に積極的に派遣し、情報収集を行った。

モデル校の研究発表会、市教育委員会が主催するフォーラム、小中合同研修会等を実施した。

(3) 事業の成果

小中一貫教育に関する連絡協議会を開催し、学識者の講演、市町教育委員会やモデル校の取組実践等の情報交換を行うことで、小中一貫教育の取組に対する考え方の深まりや、実践に対する成果、課題についての共通認識を図ることができた。

先進地の訪問等により、小中一貫教育の取組の情報収集を行うことができ、今後、県内の市町村が小中一貫教育を進めるうえで、支援等に役立つ情報収集ができた。

それぞれの管内において、各中学校区の代表者推進協議会の開催等をとおして、中学校区の状況に応じた小中一貫教育の推進についての共通意識が図られた。

(4) 今後の取組予定

推進協議会を開催し、小中一貫教育に関する基本的な考え方、県の基本方針と指導助言方針、市町教育委員会の役割等を示す。

フォーラムを開催し、指定した教育委員会の取組、モデル校の実践発表、有識者の講演等により、成果の普及等を行う。

指定した市町教育委員会の主催による協議会、研修会等を開催し、小中一貫教育の取組の方向性や教職員の小中一貫教育に関する実践的指導力等の向上を図る。

情報収集を行い、小中一貫教育を進める市町村教育委員会、学校への情報提供や支援等を行う。

4. 取組Ⅰの実績

(1) 取組のねらい

小中一貫教育推進について、協力市町村を指定し、学校訪問、先進校視察等による情報集を行い、連絡協議会等を開催し、市町村教育委員会への指導、助言及び支援を行う。

(2) 取組Ⅰの実施状況（平成27年度）

10月	小中一貫教育推進事業の委託契約締結（国と県の委託契約日：10月13日、県と市町の再委託契約日：10月19日） 情報収集（小国町立小国小学校研究発表会：10月30日）
11月	モデル校訪問（八代市立泉小学校、泉中学校：11月11日）
12月	情報収集（12月1日～12月18日、インターネット及び他県への電話による収集）
1月	宇土市小中一貫教育研修会での講話（1月13日） 先進地視察（奈良県：1月29日～30日）
2月	平成27年度小中一貫教育推進事業連絡協議会実施（2月15日）
3月	資料及び完了報告書作成（3月14日）

(3) 取組の成果

小中一貫教育推進事業を開催し、指定する市町教育委員会担当者、全モデル校の管理職又は担当者の参加（60人）があり、グループ協議では各学校での成果や課題を出し合い、今後の取組に向けた情報交換を行うことができた。

指定する市町教育委員会を管轄する3つの教育事務所の担当指導主事を、「第10回小中一貫教育全国サミットinなら」へ派遣することで、担当指導主事の小中一貫教育に関する知見を高めることができ、今後の市町教育委員会への支援や円滑な連絡調整につなげている。

(4) 今後の取組予定

- ・小中一貫教育事業推進協議会（7月、2月）
- ・熊本県小中一貫教育フォーラム（11月）
- ・協力市町教育委員会及びモデル校訪問指導（6月～2月）
- ・教職員体制の整備に向けた調査委員会
- ・全国連絡協議会参加
- ・小中一貫教育推進に関するリーフレット、手引き作成準備
- ・小中一貫教育推進ポリシーの策定

5. [取組Ⅱ] を実施した協力市町村教育委員会等

通し番号	教育委員会等の名称	
Ⅱ-1	宇土市教育委員会	
Ⅱ-2	宇城市教育委員会	
Ⅱ-3	玉名市教育委員会	
Ⅱ-4	和水町教育委員会	
Ⅱ-5	八代市教育委員会	

事業成果報告書

〔取組Ⅱ〕 協力市町村教育委員会等による小中一貫教育の域内全域での導入に向けた取組

通し番号

Ⅱ－１

1. 協力市町村教育委員会等の名称 : 宇土市教育委員会

住所 : 熊本県宇土市新小路町 9 5

代表者職・氏名 : 教育長 太田 耕幸

2. 取組の名称 : 平成 2 7 年度宇土市小中一貫教育推進事業

3. 取組Ⅱの実績

(1) 取組のねらい

- ①コミュニティ・スクールの導入により、児童生徒が多様な地域人材、教職員及び児童生徒と関わる機会を増やす。
- ②小・中学校が、義務教育 9 年間の教育活動で果たすべき役割を認識し、小学校と中学校の教育課程の系統性を確保し、小学校から中学校への接続を円滑化する小中一貫教育を域内全域で進める。

(2) 取組Ⅱの実施状況（平成27年度）

10月	小中一貫教育推進事業の概要について、宇土市内の校長及び教職員等に周知し、共通理解を図った。
11月	宇土市の全小中学校の教職員が参加し、小中一貫教育の公開授業（網田小・中学校）を開催し、学ぶ力を育成するための小中一貫教育について研修した。
12月	「小中一貫教育小規模校サミットin大原」に教職員を派遣することにより、小中一貫教育に対する理解を深め、資質向上を図った。
1月	小中一貫教育について、宇土市の全小中学校の教職員が参加し、有識者を招聘しての研修を行う。また、「全国小中一貫教育サミットinなら」に教職員を派遣することにより、小中一貫教育に対する理解を深め、資質向上を図る。
2月	小中一貫教育の取組を進めるための協議会を開催し、先進地視察の報告をするとともに中学校区の実態に応じて全域での小中一貫教育推進計画について協議した。
3月	中学校区の実態に応じた宇土市全域での小中一貫教育推進について、宇土市全教職員に周知する。

(3) 取組の成果

宇土市全域での小中一貫教育の導入促進を図るために、事業に関する共通理解を図った。その後、網田小学校及び網田中学校において公開授業を実施した。これには宇土市の全小中学校の教職員が参加し、小中一貫教育についての認識を深めることができた。宇土市の全小中学校の小中一貫教育担当者の研修会を開催し、リーダーの養成を行った。各中学校区の代表者推進協議会の開催をし、中学校区の状況に応じて小中一貫教育を推進していくことを確認できた。また、宇土市の全教職員小中一貫教育を推進するための啓発資料を作成し、宇土市の全教職員に配布した。

(4) 今後の取組予定

- ・宇土市全域での小中一貫教育の導入促進を図るため、網田小中学校での公開授業及び研究会を実施する。
- ・各中学校区ごとの状況に応じて、小中一貫教育の教育課程・指導方法の工夫改善を進める。

事業成果報告書

〔取組Ⅱ〕 協力市町村教育委員会等による小中一貫教育の域内全域での導入に向けた取組

通し番号

Ⅱ-2

1. 協力市町村教育委員会等の名称 : 宇城市教育委員会

住所 : 熊本県宇城市松橋町大野85

代表者職・氏名 : 教育長 大槻 英

2. 取組の名称 : 宇城市教育委員会における小中一貫教育推進事業に関する取組

3. 取組Ⅱの実績

(1) 取組のねらい

宇城市には、施設一体型小中一貫教育校の宇城市立豊野小中学校がある。本年度で3年目となるが、9年間を見通した系統的・継続的な指導や中1ギャップの解消、地域に根ざした教育活動等での成果が見られる。この成果を宇城市内の各小・中学校にも広げていくために、小中一貫教育推進事業の域内全域での導入に向けた取組を進めるようにする。

(2) 取組Ⅱの実施状況（平成27年度）

10月	○小中一貫教育の先進的な取組をしている地域や学校等の視察研修の計画を立案し、事前準備をする。
11月	○本市の小中一貫教育ポリシー（指導助言方針、支援施策等）策定のための準備をする。
12月	○小中一貫教育の先進的な取組をしている地域や学校等（佐賀県鳥栖市）の視察をする。教育委員会として、各学校の教職員を派遣することにより、小中一貫教育に対する理解を深め、資質向上を図る。
1月	○小中一貫教育の先進的な取組をしている地域や学校等（新潟県三条市、奈良県奈良市）の視察をする。教育委員会として、各学校の教職員を派遣することにより、小中一貫教育に対する理解を深め、資質向上を図る。
2月	○小中一貫教育視察研修の報告会を実施する。 ○各学校に対して、小中一貫教育に関するアンケートを実施する。
3月	○小中一貫教育の取組を進めるための協議会を設置する準備をする。 ○本市の小中一貫教育ポリシー（指導助言方針、支援施策等）を策定する。 ○小中一貫教育推進のためのアンケートの結果分析をする。

(3) 取組の成果

年度途中からの取組であったため、十分な取組とまではいかなかった。1年目ということで、小中一貫教育の先進的な取組をしている地域や学校等の視察研修を中心に取り組んだ。3つの地域を中心に視察を行ったが、地域の実態や課題に応じて特色ある取組や実践がなされていた。今後、宇城市の取組に生かせるところを検討し、次年度につなげていくようにする。

(4) 今後の取組予定

- 宇城市小・中学校の全教職員を対象にして、小中一貫教育推進研修を実施する。
- 小中一貫教育の教育課程・指導方法の工夫改善についての取組を推進する。
- 小中一貫教育を推進するための情報の収集や、広報・啓発活動を推進する。
- 小中一貫教育の取組を推進するための評価方法、成果・課題を把握する。
- これまでの成果と課題をもとに、各方面に発信する。
- 宇城市の今後の小中一貫教育の方向性について検討する。

事業成果報告書

〔取組Ⅱ〕 協力市町村教育委員会等による小中一貫教育の域内全域での導入に向けた取組

通し番号	Ⅱ－３
------	-----

1. 協力市町村教育委員会等の名称 : 玉名市教育委員会

住所	: 玉名市岩崎 1 6 3 番地
代表者職・氏名	: 教育長・池田 誠一

2. 取組の名称 : 玉名市教育委員会における小中一貫教育推進に関する取組

3. 取組Ⅱの実績

(1) 取組のねらい

- ① 6 中学校区の目指す子ども像・共通実践事項の充実を図り、中学校区での取組の視点を明らかにする。
- ② 「玉名学」の全面実施に向けた啓発とテキスト及び指導書の作成
- ③ 英会話力を育てるエンジョイ・イングリッシュの全小学校での実施

(2) 取組Ⅱの実施状況 (平成27年度)

10月	22日(木)～23日(金)全国小中一貫教育サミット(新潟県三条市)参加 2名 28日(水)「玉名学」研究指定校研究発表大会(大野小学校) 20日(金)～21日(土)JAL T全国大会(静岡県)参加 1名
11月	13日(金)「玉名学」研究指定校研究発表大会(玉南中学校) 28日(土)第3回小中一貫教育フォーラム ・行政説明(文部科学省 行政専門官 石川仙太郎氏) ・実践発表(中学校区ごと 代表校長先生6名) ・講演(千葉大学 教授 天笠 茂氏)
12月	「玉名学」テキスト・指導書原稿確認、印刷依頼
1月	29日(金)～30日(土)全国小中一貫教育サミット(奈良県)参加 4名
2月	9日(火)小中一貫教育協力者会議開催 「玉名学」テキスト及び指導書の完成版発行 20日(土)品川区教育フォーラム参加 1名 23日(火)小中一貫教育コーディネーター研修 ・講話(宇城市立豊野小中学校副校長 西島研一氏)
3月	○小6アンケート実施 ○「玉名学」テキスト・指導書各学校配付完了 ○教育委員会だより発行

(3) 取組の成果

【成果】

- 小中一貫教育の理解、啓発
(フォーラムの実施・市内全戸に各中学校区共通実践事項配付)
- 各中学校区の目指す子ども像の共有と具体的な実践・各学校の取組の充実
- 9年間を系統的に学ぶ「玉名学」の目標・内容・指導方法等をモデル校の研究発表等を開催し、全面実施に備えた。
- 小学生の英会話力の育成 (エンジョイ・イングリッシュ全小学校実施)
- 中学校生活に対する小中学生へのアンケート
- 「学校は楽しい」95%「中学校への不安はない」89%

【課題】

- ・小中一貫教育の保護者及び地域住民の更なる理解、啓発が必要
- ・小中一貫教育チェックリストによる評価
(中学校ごとの取組のばらつき・成果を図る数値化の方法)

(4) 今後の取組予定

- 小中一貫教育研究推進校の指定及び研究発表 (1中学校区5校を2年間)
- 小中一貫教育フォーラム開催 (職員研修を中心に)
- 特色ある教育課程「玉名学」テキスト及び指導書の配付及び授業実践
- E・E (エンジョイ・イングリッシュ) 中学校導入開始・DVD継続作成
- 中学区校ごとのランドデザイン作成及び保護者・地域住民への配布
- 小中一貫教育研修会 (各学校及び中学校区ごと)
- 小中一貫教育協力者会議開催(年2回)
- 小中一貫教育コーディネーター研修 (年3回)

2月	2月 9日 第9回小中合同企画会議（スローガン、学校開放日の検討） 2月15日 第5回小中合同会議（具体的な取組案の検討、作成）
3月	合同企画会議 小中合同会議

(3) 取組の成果

- ・全国の小中一貫教育先進地視察やその先進地で開催される研究発表会に派遣することにより、今後の事業の方向性を共通認識することができた。
- ・小中合同行事の年間計画表を作成することにより、コミュニケーション能力の実践の場づくりができた。
- ・定期的な合同企画会議を開催し、事業の方向性についての共通認識が確認できた。

(4) 今後の取組予定

- ・全国学力学習状況調査、標準学力テストの結果分析を行い、小中共通の課題を整理し、乗合せ事業で課題解決を目指す。
- ・生活アンケートを実施し、児童生徒のレジリエンスに活用する。
- ・成果と課題を整理し計画の修正を行う。

事業成果報告書

〔取組Ⅱ〕 協力市町村教育委員会等による小中一貫教育の域内全域での導入に向けた取組

通し番号	Ⅱ-5
------	-----

1. 協力市町村教育委員会等の名称 : 八代市教育委員会

住所	八代市千丁町新牟田 1502-1
代表者職・氏名	教育長 北岡 博

2. 取組の名称 : 八代型小中一貫・連携教育

3. 取組Ⅱの実績

(1) 取組のねらい

「八代型小中一貫・連携教育」の定義
 子どもたちの「生きる力」を育むため、義務教育9年間を見通した小中共通の目標（めざす子ども像等）、指導内容及び指導方法等を共有し、中学校区の実態に応じて、小中相互に連携・交流し合いながら、育ちと学びの連続性を図る教育。

(2) 取組Ⅱの実施状況（平成27年度）

7月	9日（木）鹿児島県志布志市PTA連絡協議会視察 23日（木）第1回八代市小中一貫・連携教育推進協議会 ※各中学校区における取組
8月	※各中学校区における取組
9月	2日（水）「FMやつしろインフォメーション」 ※各中学校区における取組
10月	1日（木）「広報やつしろ10月号」 16日（金）全国へき地教育研究大会熊本大会（泉小中） 19日（月）広島県三次市議会教育民生常任委員会行政視察 20日（火）小中一貫教育全国連絡協議会 正会員 22日（木）23日（金）第10回小中一貫教育全国サミットin三条 学校教育課から1人参加 23日（金）「八代型小中一貫・連携教育」に係る意識調査 ※各中学校区における取組
11月	20日（金）佐賀県吉野ヶ里町教育委員会視察 千丁小学校→千丁学校給食センター→千丁幼稚園→千丁中学校 ※各中学校区における取組
12月	※各中学校区における取組
1月	28日（木）第2回八代市小中一貫・連携教育推進協議会 28日（木）八代型小中一貫・連携教育推進に係る育ちと学びの土台づくり「八代スピリッツ」の策定について（通知） 29日（金）30日（土）第10回小中一貫教育全国サミットinなら 第一中学校、第四中学校区、千丁中学校区、鏡中学校区、泉中学校区、学校教育課から各1人、計6人参加 ※各中学校区における取組

2月	8日(月) 平成27年度八代型小中一貫・連携教育総括集の配付について(通知) 9日(火) 鳥取県倉吉市議会市民共同会派行政視察 12日(金) 平成27年度「八代型小中一貫・連携教育」に係る意識調査の集計結果について(通知) 15日(月) 平成27年度小中一貫教育推進事業連絡協議会 ※各中学校区における取組
3月	※各中学校区における取組

(3) 取組の成果

<p>平成27年度「八代型小中一貫・連携教育」に係る意識調査の集計結果から</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「学校生活は楽しい」の項目に「はい」と回答した割合が小中ともに6割を超えている点から、各中学校区での小中連携及び小小連携の取組の成果が出ていると考えられる。 ○「学校のきまりを守る」においては、「はい」と回答した中学生の割合が調査開始以来5年連続で増加している。9年間の育ちと学びの連続性を意識した、学習と生活のきまりの作成と指導の成果が現れてきていると考えられる。

(4) 今後の取組予定

<p>【平成28年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○5/13(金) 小中一貫・連携コーディネーター研修会 ○7/22(金) 第1回八代市小中一貫・連携教育推進協議会 ○10/1(土) 「広報やつしろ10月号」 ○10/21(金) 22(土) 第11回小中一貫教育全国サミットin武蔵村山 ○11/1(火) 「八代型小中一貫・連携教育」に係る意識調査 ○1/26(木) 第2回八代市小中一貫・連携教育推進協議会 ○2月 平成28年度「八代型小中一貫・連携教育」総括集 ◇小中合同研修会 ◇相互乗り入れ授業 ◇情報交換会 ◇小中合同行事 ◇小学校高学年による中学校体験活動 ◇児童会、生徒会の交流活動 ◇小中連携PTA活動 ◇住民自治との連携 <p>【平成29年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○5月 小中一貫・連携コーディネーター研修会 ○7月 第1回八代市小中一貫・連携教育推進協議会 ○10/1 「広報やつしろ10月号」 ○11/1 「八代型小中一貫・連携教育」に係る意識調査 ○第12回小中一貫教育全国サミット ○1月 第2回八代市小中一貫・連携教育推進協議会 ○2月 平成27・28・29年度「八代型小中一貫・連携教育」総括集 ◇小中合同研修会 ◇相互乗り入れ授業 ◇情報交換会 ◇小中合同行事 <ul style="list-style-type: none"> ◇小学校高学年による中学校体験活動 ◇児童会、生徒会の交流活動 ◇小中連携PTA活動 ◇住民自治との連携
--